



## さいたま市の多言語対応

さいたま市では、市内の観光資源を4時間ほどで巡る「さいたま市内半日観光ルート」を8ルート設定しております。市外からさいたま市を訪れる観光客の皆さんに、徒歩と公共交通機関を利用して回遊していただき、さいたま市の魅力を知っていただくことを目的としています。全8ルートのうち「盆栽村ルート」と「鉄道博物館ルート」は、海外からの観光



【資料1】盆栽村ルート案内看板（JR土呂駅前）



【資料2】案内図（中国語・韓国語標記）

客も見込まれるため、日本語と英語の標記をしております（【資料1】参照）。また、スマートフォン、タブレット型デバイス、携帯電話等でQRコードを読み込むことにより、これらの画面に中国語・韓国語標記の地図が表示されるように対応しております（【資料2】参照）。案内図（英語、中国語・韓国語）は、本市ホームページ上においても、PDFファイルで公開しております。なお、他の6ルート（人形のまち・城下町岩槻ルート、浦和レッドダイヤモンドルート、大宮アルディージャルート、文化芸術ルート、自然満喫ルート、見沼田圃と通船堀ルート）につきましても、順次、多言語対応に向けて整備する予定です。

作成：さいたま市政策局都市経営戦略室  
e-mail : toshi-keiei@city.saitama.lg.jp